ひろかだより

第302号
平成29年9月15日
発　行
弘果 弘前中央青果株式会社
弘前市大字末広１丁目2-1
ＴＥＬ　0172-27-5511
ＵＲＬ　http://www.hiroka.jp

弘前水産
市場開放 土曜市
毎週土曜日 午前7時～午前10時
好評開催中!!
※市場休市日は休みです。

活発な取引が行われている「つがる」競売の様子

早生種「つがる」活発な取引

今年産の「つがる」は、熟度の進みはほぼ平年並みで推移し、干ばつの影響で小玉傾向でしたが、昼夜の寒暖差が大きかったことから着色が良く、また、他県産の出遅れから引き合いも強く、活発な取引となりました。

当社の取扱い（９月14日までの累計）は「つがる」が数量27万箱（前年比109．３％）平均単価3367円（前年比101．1％）と、数量、単価ともに前年を上回っています。

これから「トキ」「早生ふじ系」の収穫を迎えます。美味しく、高品質なりんご生産に向けて「適期摘葉」「適期収穫」を徹底し、栽培管理に努めましょう。

つがりあん 北の桃 29年産初入荷

当社に於いて９月１日、29年産「つがりあん北の桃」の初競りが行われました。当日は112ケース（１ケース５キロ）の川中島白桃が上場され、平均単価は前年並みの2099円となりました。

当社では27年産より、果実内部の品質を光センサーで判別する選果機を使用して、糖度・着色・内部障害を測定し、基準をクリアしたものを当社推奨オリジナルブランド「つがりあん北の桃」として販売しています。

今年産は、構成品種である川中島白桃、さくら白桃合わせて９月中旬まで約2500ケースの販売予定です。

当社では「つがりあん北の桃」のブランド化と生産者の労力軽減を目的に、選果機利用者を募集しております。興味をお持ちの方は当社果実部にお問い合わせください。

選果機を用いて統一された品質の川中島白桃が上場

ハローキティ・つがりあんプロジェクト始動！

当社に於いて、現在展開しているオリジナルブランド「つがりあん」と、世界規模で認知度の高いキャラクター「ハローキティ」がタッグを組んだ「ハローキティ・つがりあん」プロジェクトを発足しました。

このプロジェクトは、「ハローキティ」のキャラクター力を活かした積極的な販売促進と、競争力のある産地の維持・発展への取り組みを目的とし、９月入荷の「川中島白桃」を皮切りに、ロゴマークを使用した商品を展開していきます。

©1976, 2017 SANRIO CO., LTD.　APPROVAL NO. G581746

今が旬 津軽在来種 毛豆

「毛豆」は津軽地方の在来品種で、秋に収穫、流通する枝豆です。津軽の昼夜の寒暖差が大きい気候が美味しい毛豆を育み、さやの表面が茶褐色の毛に覆われ、大粒で甘みが強く、豊かな香りと深いコクがあるのが特徴です。

鰺ヶ沢町の「長平高原出荷組合」では、組合員の園地約100アールで毛豆を栽培しています。組合員の中村哲雄さんは今年の状況について「生育期の日照不足の影響で、若干生育が遅れてはいるが、豆の状態を見る限り、例年通りの作柄ではないか」と話していました。

毛豆は９月下旬から収穫が始まり、10月下旬頃まで出荷されます。伝統ある毛豆を是非ともお召し上がりください。

「毛豆」の状態を確認する中村さん

美味しい「毛豆」の茹で方

①軽く水洗いをして水気を切る。
②塩もみをして表面の毛を落とし、洗い流さずに沸騰した鍋に入れる。
③約８～10分茹でる。（硬さはお好みで調節してください）
④お湯を切り、うちわなどで粗熱をとる。
⑤お好みの量の塩を掛けて、美味しい毛豆の出来上がり。

りんごトレサビ受付中

◎収穫前にトレサビの受付をお願いします
【期間】10月31日（火）まで
【時間】午前８時～午後５時まで
【場所】弘果第二卸売場、津軽りんご市場卸売場の両トレサビセンター
※休市日は休みとさせていただきます。

◎混雑時にはトレサビ用紙「お預かりサービス」がお勧めです
必要項目を確認させていただき、不備が無ければ、防除日誌・栽培日誌をお預かりいたします。窓口で「預かりお願いします」と声をかけてください。

◎パソコン・スマートフォン・タブレットでもトレサビ申請が可能です
詳しくは、2017年りんごトレーサビリティ書類内の「りんごトレーサビリティのご案内」に操作手順が記載されています。

売れっこメールで売立て配信中

売れっこメールは、生産者の皆様が弘果へ出荷していただいた商品の売立てを、その日の内にメールでご本人の携帯電話等へ自動的に送信するサービスです。

メール配信を希望される方は、携帯電話等をご持参のうえ、精算所までお気軽にお越しください。

津軽りんご市場でも実施しています。

【お願い】
電話によるお問い合わせは、伝票番号を確認いたしますので、お手元に必ず荷受書をご準備ください。

急募！ 短期アルバイト 臨時職員

※業務内容・時間などについてのお問い合わせは

☆弘果弘前中央青果　弘果　検索
電話：0172-27-5511
担当：（総務課）工藤・高杉

☆津軽りんご市場　津軽市場　検索
電話：0172-72-1211
担当：（総務課）木村・永澤

各社ＨＰにも詳細が掲載されています

シャインマスカット目揃え会開催

基準となるシャインマスカットを確認する参加者

当社木造菰槌集荷場と弘果会議室で9月11日、当社オリジナルブランド「つがりあん」シャインマスカット目揃え会が行われました。

同目揃え会は、「つがりあん」として出荷する際の粒や房の大きさ、糖度、色の目安などの基準を確認する目的で行われ、両会場合わせて生産者約60名が参加しました。

参加した生産者は「統一された基準で栽培から出荷まで行い、高品質を付加価値としてブランド化することが価格向上に繋がるので意欲的に取り組みたい」と話していました。

今年産は9月中旬からの入荷予定です。

「農」の「業」を継ぐ 期待の後継者

家業である「農業」に希望を見出し、夢に向け努力する期待の後継者を紹介します。

石岡 政准さん（25）

【家族構成】両親、祖母、妹との5人家族
【住所】弘前市下湯口
【作付状況】りんご2．4ヘクタール
【就農年】2013年
【きっかけ】りんご農家に生まれ育ち、「父の代で畑を終わりにしたくない」という気持ちはあったものの、高校を卒業後、県内外で農業とは関係のない仕事をして働いていました。しかし、頭からは家業に対する想いが離れず、また、自身の将来について考えた末、消極的な理由から継ぐのではなく、積極的に「農業」と向き合っていこうと決意し、就農しました。
【現在】栽培管理や農業経営等、学び、経験する中で、手伝いではなく、本格的に従事してみて解る事が多々あります。全て自分を成長させてくれる「肥やし」として考え、今後に活かせる様、日々仕事に向き合っています。
【夢・展望】家業を継いだ以上、園地をしっかりと守り、自分の「業」（栽培技術等）に磨きをかけ、高品質なりんごの生産に励みたいです。また、りんご産業の未来に向けて、同世代のりんご生産者との交流や情報交換を積極的に行っていきたい。
【座右の銘】「継続は力なり」一人前の「農家」を目指すには、とにかく日々の仕事を地道に続け、様々な経験を重ねる事が大事だと考えています。

メロン栽培後継者育成事業 五農生実習の集大成 メロン収穫

青森オリジナルメロン生産連絡協議会（木村文信会長）では後継者育成事業の一環として、五所川原農林高校生物生産科1年生を対象に、つがりあんメロン「ハニーゴールデン」の栽培実習を実施しており、今年で12年目を迎えました。

今回の実習では、定植作業が6月13日に行われ、約3ヶ月間の栽培管理を経て、9月5日に収穫、選果、箱詰めが行われ、当社へ出荷されました。

出荷された41箱のメロンは9月6日、当社第1卸売場に於いて競売が行われ、同校の生徒達は、実習の集大成として、自らが生産したメロンの流通について研修しました。

同校の境谷知鉱（ちひろ）さんは今回の実習を振り返り「実際のメロン農家が行っている栽培から出荷までの作業を自分達が経験してみて、多くのことを学びました。『商品』として責任を持って栽培したメロンが競売され、価格が付いていく時に、達成感を感じ、感動しました」と話していました。

つがりあんメロン 品評会開催

厳正な審査が行われている品評会の様子

青森オリジナルメロン生産連絡協議会（木村文信会長）、同青年部（工藤功樹部長）共催のつがりあんメロン第5回品評会が開催され、7月7日のアムさんの部に13点、8月4日のアーバンデリシャスの部に34点、9月1日のハニーゴールデンの部に14点が出品されました。

各品種ごとに審査員4名が厳正に審査を行い、上位入賞者が決定しました。

【アムさんの部】
1位　伝法谷章史（だるま生産組合）
2位　工藤幸行（津軽丸山園芸団地）
3位　藤本清仁（木造縄文出荷組合）

【アーバンデリシャスの部】
1位　藤本清仁（木造縄文出荷組合）
2位　坂本俊誠（木造縄文出荷組合）
3位　五十嵐良子（丸駒生産組合）

【ハニーゴールデンの部】
1位　野呂和司（上稲元生産組合）
2位　増田和久（十面沢メロン組合）
3位　新岡正人（マル菰生産出荷組合）

また、当社ではつがりあんメロンの栽培者を随時募集しております。関心をお持ちの方は農産指導課までお問い合わせ下さい。

農林水産大臣賞受賞

最高賞を受賞した「トルコギキョウ・セシルグリーン」と生産者の高杉氏

青森県の花きの生産意欲の高揚を図り、栽培技術の向上を目的に8月25日開催されました「第44回青森県花の共進会」に於いて、県内各地の花き生産者が栽培した花109点が出品、審査され、弘果・弘前花き連絡協議会の高杉成春会長が出品したトルコギキョウ・セシルグリーンが最優秀賞（農林水産大臣賞）に輝きました。

最高賞を受賞した高杉会長は「出品した花は、特別な栽培はしておらず、普段出荷する花と同じに栽培しました。この結果は、日々の仕事を評価していただいたものと受け止め、とても嬉しい」と感慨深げに話していました。

りんご集荷場好評営業中

弘果

◆大鰐集荷場【電話】080－3149－3657
【期間】9月1日～11月30日
【時間】午前11時～午後6時
【休み】休市日の前日

◆目屋集荷場【電話】0172－86－3031

◆岩木集荷場【電話】090－1398－1415

◆鬼沢集荷場【電話】090－2988－2855

◆浪岡集荷場【電話】080－1833－1461

◆小沢集荷場【電話】090－7529－3736

◆平賀集荷場【電話】080－5224－7684

◆十面沢集荷場【電話】080－4411－8759

津軽市場

【期間】9月1日～11月20日頃
【時間】午前9時～午後6時
【休み】休市日の前日

◆五所川原集荷場【電話】0173－29－3343

◆鶴田集荷場【電話】080－5744－5050

弘果秋田県集荷場 オープンのお知らせ

【住所】秋田県鹿角市十和田錦木山谷1－8
【期間】10月8日～11月26日
【時間】午後1時～午後6時
【休み】休市日の前日
【電話】080－5849－9648